



議会運営委員会視察研修報告

委員長 井上 末喜



■1月30日(月)
世界文化遺産
・三角西港の状況について

■1月31日(火)
熊本県合志市
・タブレットの活用、
議会改革について

三角西港は「明治日本の産業革命遺産」の構成資産として、平成27年に登録された。登録当初は年間50万人が訪れていたが、最近はその半分近くまで落ち込んでいる。

8県11市の8つのエリアからなる構成資産であり、知名度が低く、熊本県の2大観光地である阿蘇と天草の中間にあり、なかなか立ち寄ってもらえないのが課題のようであり、本市と似たような状況である。



視察の様子

○タブレット活用の効果について

電子本棚を利用したペーパーレス化については、議案、資料、通知などデータで受け渡しが可能で、郵送・配布の手間がいらない。過去の資料も含め携行できる。また、書類の保管スペースも不用となり、検索機能があるため膨大な資料から必要なところを探すことができる。

○WEB会議について

令和3年にオンラインでの委員会が開催できるよう条例等の改正を行った。タブレットのWeb会議アプリを利用して、広報委員会や現地視察などを行っている。



視察の様子

○議会改革について

平成25年から議会報告会を開催し、当初は市民全般を対象としていたが、要望になりがちであった。ここ数年は、例えば、学生・経済団体などテーマを絞って実施。その結果、建設的な意見交換ができ、効果も出ている。

また、議会学習への取組では、中学生議会の開催や、中学生用の議会広報紙を年1回発行している。

【委員長所感】

市民生活においてもデジタル化が急速に進んでいる。議会としても遅れをとらないよう取り組んでいかなければと思った。

編集後記

桜の花も散り、若草の季節となりました。ようやく、3年続いたコロナ禍に伴う制限も緩和され、私たちの生活も「日常」を取り戻しつつあります。今春の花見や入学式は、賑わいをみせていたと思います。連休後は、5類へ移行し、さらなる緩和となると思いますが、あまり、はしゃぎ過ぎず、基本的な対策をして「日常」を楽しみたいと思っています。

さて、3月に開催されたワールドベースボールクラシックで、侍ジャパンは、ベテランと若手選手が融合し、チーム一丸となって、みごと優勝を勝ち取り、私たちに感動と感激を与えてくれました。南島原市議会も昨年6月の選挙を経て、8名の新たな仲間を迎えました。それぞれ多様な経歴を持ち、得意分野を活かしつつ、一生懸命、取り組んでおられます。私も

ちも融合し、一丸となり、よりよい議会となるよう活動していきたいと思っています。

この議会広報編集特別委員会も新たな議員が多く、中心的役割を担っており、新しいものを取り入れ、より読みやすくなりやすい広報紙になるよう全員野球で取り組んでまいりますので、これからもよろしく願います。

議会広報編集特別委員会

委員 井上 末喜

次回の定例会は 令和5年6月20日(火) 開会の予定です

詳しくは議会事務局へお尋ねください。

電話 0957-73-6611



編集特別委員会

委員長	末続浩二郎	副委員長	寺澤 佳洋
委員	松本 添花	委員	日向 栄司
委員	酒井 光則	委員	井上 末喜
委員	田中 次廣		

(発行責任者)

議長 吉田幸一郎



▼お問い合わせ▲

☆議会だよりに、御意見、御感想がありましたら、
議会事務局「議会だより」係までお願いします。

〒859-2202 南島原市有家町山川58番地1

☎ 0957-73-6611

メールアドレス：gikai@city.minamishimabara.lg.jp



この南島原市議会だよりは環境にやさしい「再生紙」と「植物油インキ」を使用しています。